

**都有施設における局所的な放射線量の調査において地上高さ 1 c m の位置で  
比較的空間線量が高かった地点における時間的な減衰調査結果  
(平成 25 年 2 月)**

都は、平成 23 年 11 月に実施した都有施設における局所的な放射線量の調査（以下「都調査」という。）において、地上高さ 1 c m の位置で比較的空間線量が高かった地点における時間的な減衰を把握するため継続的な調査を行っています。

## 1 調査の概要

（１）調査頻度 概ね 3 か月に 1 回程度で継続

（２）調査地点

都調査において、地上高さ 1 c m の位置で比較的空間線量が高かった 6 地点※

※ 足立区 中川公園内 1 地点、葛飾区 水元公園内 4 地点、江戸川区 篠崎公園内 1 地点

（３）調査方法

文部科学省「放射線測定に関するガイドライン」を参考に測定

○ 測定位置：調査地点の地上高さ 1 c m、50 c m、1 m の位置

各地上高さの水平方向に 20 c m、40 c m、60 c m 離れた位置

○ 測定機器 日立アロカメディカル製 TCS-172B

## 2 今回の調査結果

○ 足立区 中川公園内 1 地点 （平成 25 年 2 月 8 日測定）

資料 1

○ 葛飾区 水元公園内 4 地点 （平成 25 年 2 月 4、5 日測定）

資料 2

○ 江戸川区 篠崎公園内 1 地点 （平成 25 年 2 月 8 日測定）

資料 3

・今後も調査を継続していきます。